

# グローバルリート市場レポート (2021年7月号)

## グローバルリート市場 (除く日本) の動向 (2021年6月)

- 6月のグローバルリート市場 (除く日本) (配当込み) (S & P 指数ベース) (前月末比) は、新型コロナウイルスワクチンの接種普及による経済活動の正常化期待や米国長期金利の落ち着き等を背景に、2.4%上昇しました。6月1日に約1年3ヵ月ぶりに史上最高値を更新した後、中旬にかけて上昇傾向をたどり、一時前月末を6%近く上回る場面もありました。しかし、その後は利益確定の売り等に押され、上げ幅を縮小して引けました。主要8セクター中、下落したのはオフィスセクターのみで、他は上昇しました。中でも、データセンター等に投資する特殊セクターが堅調でした。
- 6月のパフォーマンスは、現地通貨ベース、円ベース共に、グローバル株式とほぼ同程度となりました。  
 (参考) 2021年6月グローバル株式 (MSCI - kokusai (除く日本、配当込み) ) のパフォーマンス  
 【現地通貨ベース】 前月末比+2.5% (年初来+14.9%) 【円ベース】 同+3.1% (同+22.9%)

### 【米国 (S & P リート指数 (現地通貨・配当込み) ベース) (前月末比)】

- ワクチンの接種普及でニューヨーク州など複数の州がコロナ対策の規制を緩和し、経済活動の正常化期待が高まったこと、足元の物価上昇は一時的との見方から長期金利が落ち着いた動きとなったこと等を背景に、2.7%上昇しました。年初来の上昇率は20%を超え、主要国の中では最も大きくなっています。

### 【フランス (同)】

- 国内の新型コロナウイルス新規感染者のうち、より感染力が強いとされる変異種「デルタ株」の感染者割合が急速に増加し、感染再拡大の懸念が高まったこと等が嫌気され、1.3%下落しました。

### 【豪州 (同)】

- 米大手格付け会社が、豪州の格付け見通しをこれまでの「ネガティブ (弱含み)」から「安定的」に引き上げたことを受けて長期金利が低下したこと等を支援材料に、5.6%上昇しました。

### 【シンガポール (同)】

- 同国政府が、コロナ対策の規制を段階的に緩和すると発表したこと等が好感され、1.5%上昇しました。

図表1：グローバルリートの国・地域別構成比やパフォーマンス等 (2021年6月末時点)

(1) 現地通貨ベース

(%)

	時価総額構成比 (米ドルベース)	パフォーマンス	
		当月	年初来
世界	100	2.4	18.3
北米	75	2.7	21.7
米国	73	2.7	21.7
カナダ	2	3.4	21.4
欧州	10	-0.9	11.3
フランス	2	-1.3	11.8
イギリス	5	-0.9	10.7
アジア・パシフィック	13	3.9	7.7
豪州	7	5.6	10.2
シンガポール	4	1.5	3.3
香港	2	3.0	9.3
米国優先リート	-	2.3	7.4

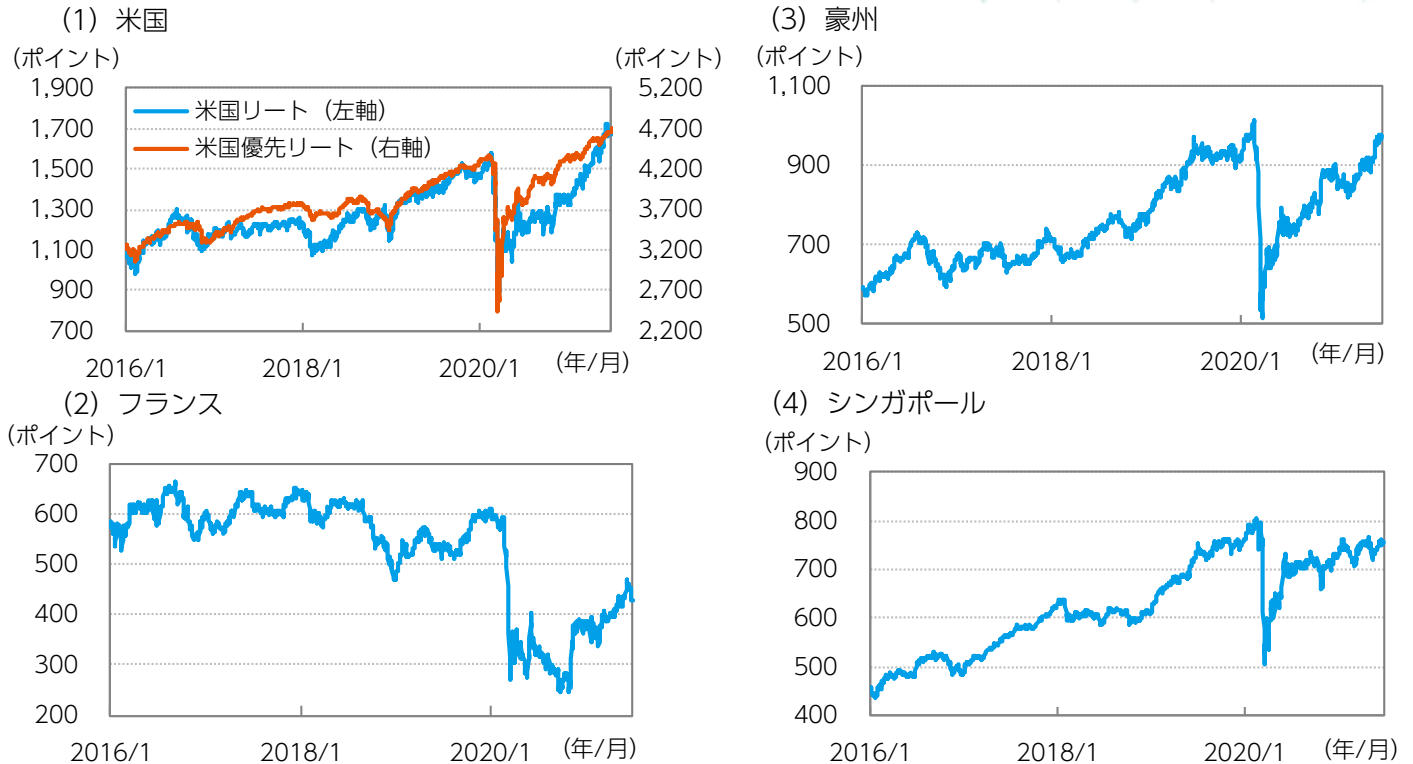
(2) 円ベース

(%)

	パフォーマンス	
	当月	年初来
世界	3.2	26.7
北米	4.1	30.9
米国	4.2	30.8
カナダ	2.4	34.2
欧州	-2.4	18.6
フランス	-2.9	16.5
イギリス	-2.3	20.3
アジア・パシフィック	3.0	13.4
豪州	3.9	15.3
シンガポール	1.2	9.2
香港	4.5	17.3

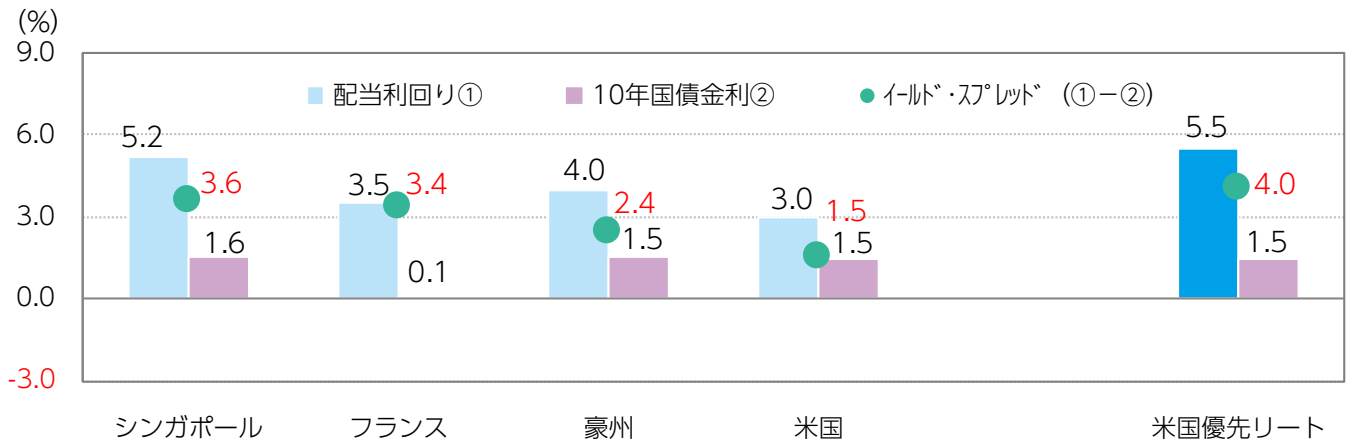
※各国・地域のリート、米国優先リートのパフォーマンス (円ベース含む) はすべて S & P 指数ベース (配当込み) 出所) S & P、ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

図表2：主要国リート市場及び米国優先リート市場の指数推移



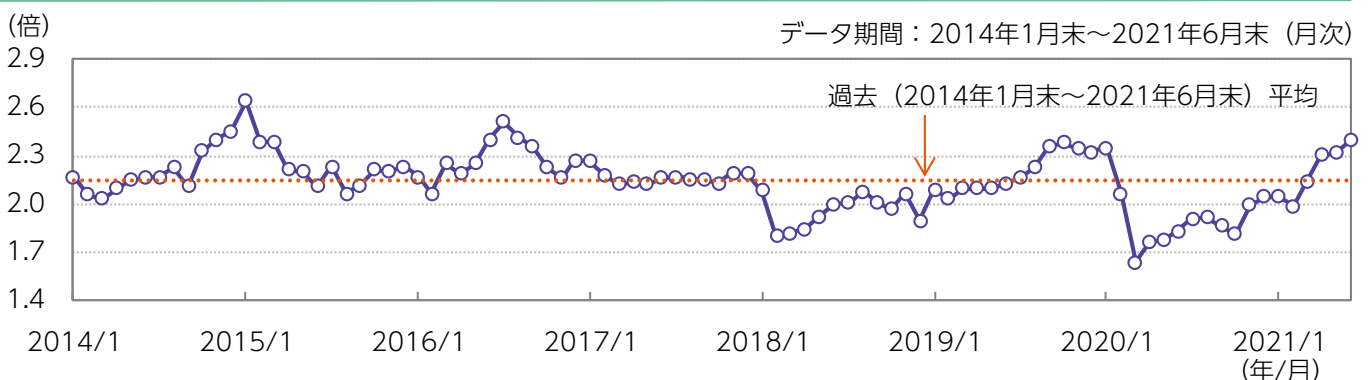
データ期間：2016年1月4日～2021年6月30日 (日次)  
 ※各国のリート、米国優先リートはすべて S & P 指数ベース (現地通貨ベース・配当込み)  
 出所) S & P、ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

図表3：主要国リー트의イールドスプレッド (配当利回り－10年国債金利) (2021年6月末時点)



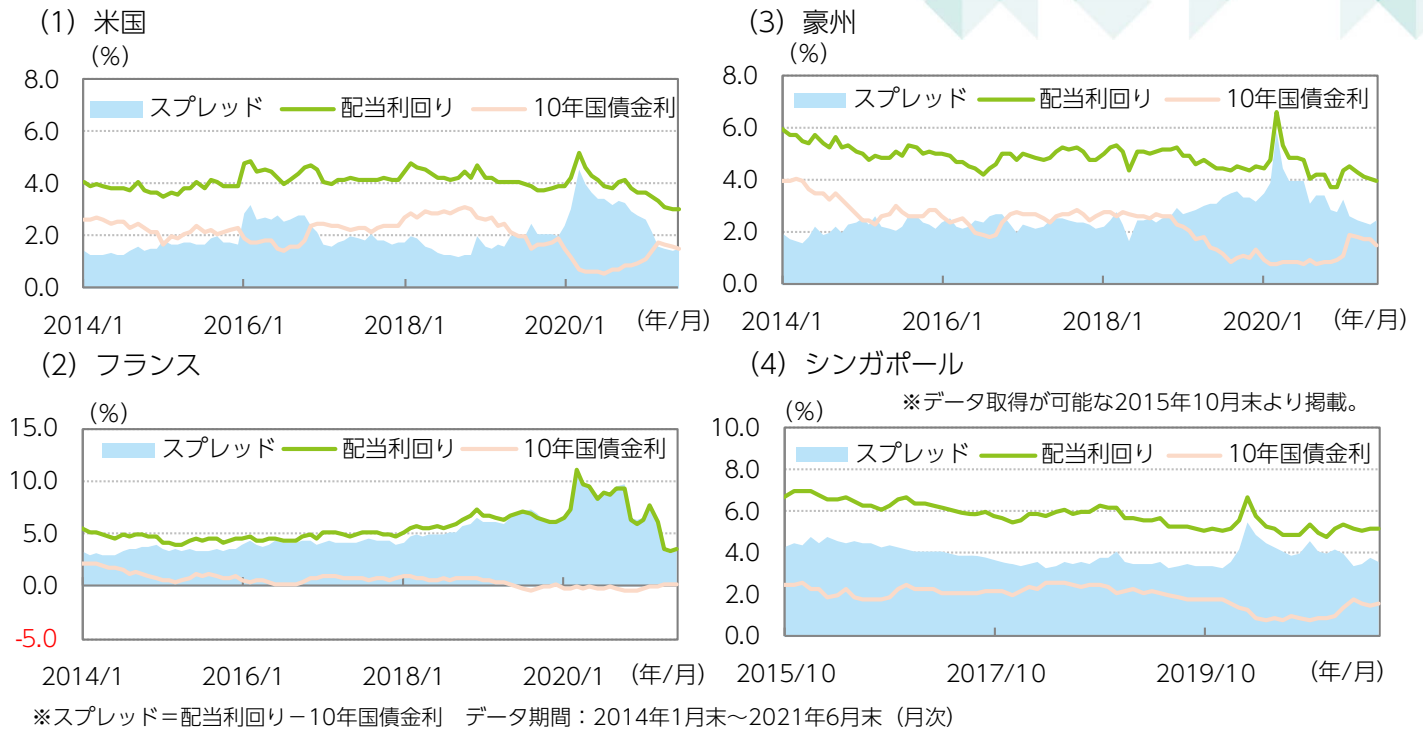
※各国のリート、米国優先リートはすべて S & P 指数ベース  
 出所) S & P、ブルームバーグ、アライアンスバースタインのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

図表4：グローバルリーートのP B R (株価純資産倍率) の推移

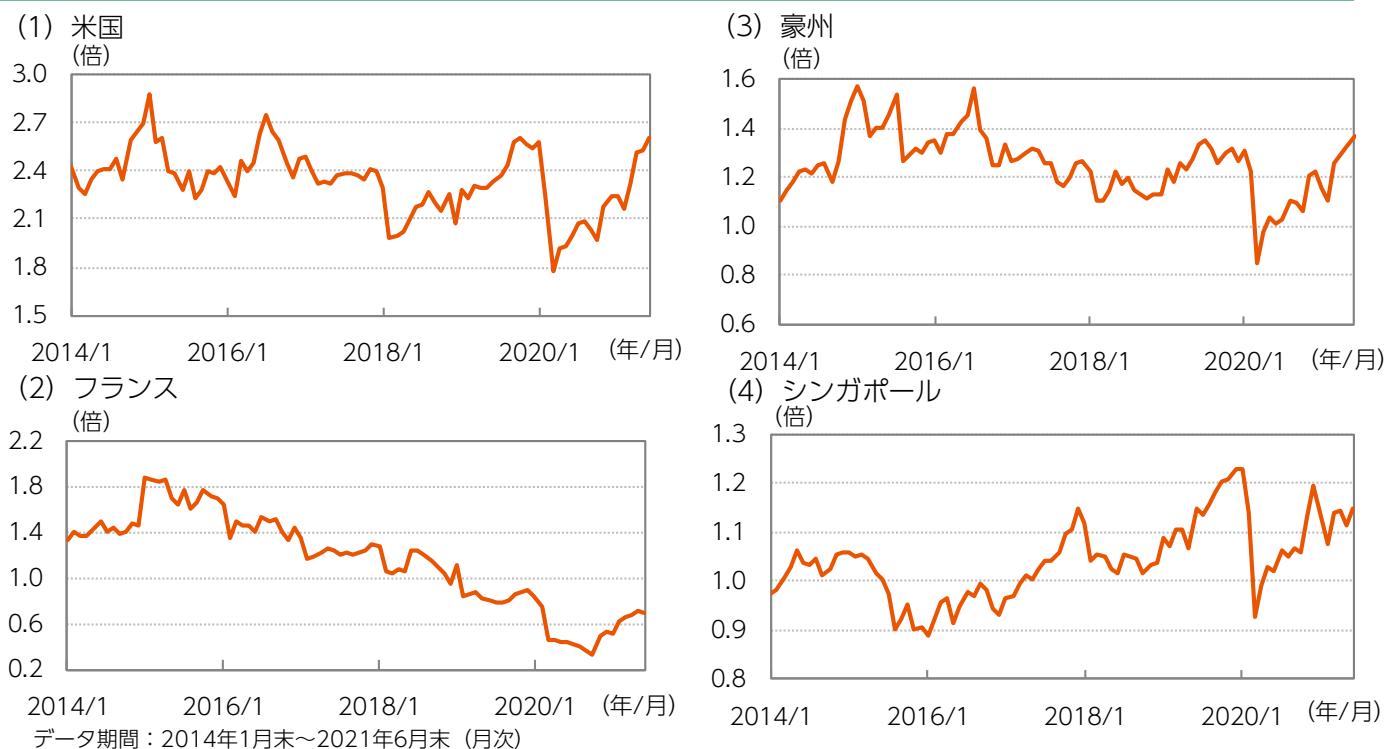


※米国・フランス・豪州・シンガポールリーートの各月末 P B R の時価総額加重平均 (S & P 指数ベース、時価総額は米ドルベース)  
 出所) S & P のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

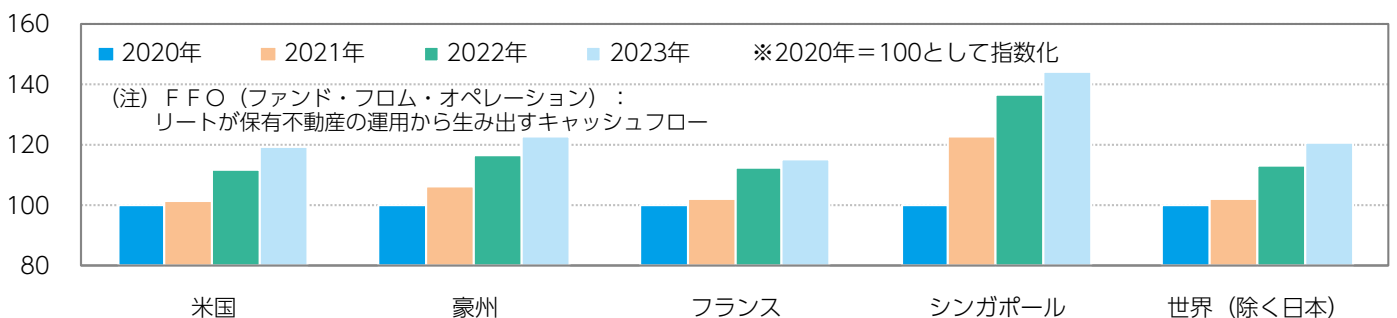
図表5：主要国リートの配当利回りと10年国債金利推移



図表6：主要国リートのP B Rの推移



図表7：主要国リートのFFO (注) の見通し推移 (2021年6月末時点)



※図表5～7の各国リート指数はすべてS & P指数ベース (現地通貨ベース)  
出所) 図表5～6はS & P、ブルームバーグ、図表7はアライアンスパースタインのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社  
コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）  
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

4/4